

お気に入りの衣類に愛情込めて！

手間暇かけずスムーズな衣替え

住まいの快適レポート

衣替えは手間も時間もかかって面倒。でもちょっとしたコツをつかめば意外と楽チン。スムーズな衣替えで愛用の衣類を大切に。

POINT

しまう前の衣類ケア

夏服の大敵、汗や皮脂をしっかり洗浄

夏服は汗や皮脂をたっぷり吸着しているため、見た目以上に汚れが付着しています。黄ばみや虫食いの要因となるので洗濯を念入りに。また衣類に残った水分や湿気も大敵なので乾燥を徹底しましょう。

- 衣替えは断捨離のチャンス！衣類のチェックを行い、劣化などしているものは処分しましょう。
- 夏に大活躍した衣類は、普通に洗濯した後、さらに40℃くらいのぬるま湯に酸素系漂白剤を混ぜ、20分以上つけおきを。これで雑菌臭を撃退！生地により不可の場合もあるので確認を。
- デリケートな衣類は洗濯ネットを使用。毛羽立ちが気になるニットなどは、裏返して洗濯を。
- 洗濯のすすぎを入念に。残り湯はNG。
- クリーニング店に持ち込む場合は、汚れや染みの原因など洋服の状態を正しく伝えましょう。
- 洗濯・クリーニング後に陰干しして、充分に乾かす。衣替えを行う日は雨の日を避けるのが賢明です。

洗濯で落ちなかつたシミは、万能液体で部分洗い。

■重曹	小さじ1
■衣類用液体酸素系漂白剤	小さじ3
■食器用中性洗剤	3滴

容器に材料をすべて入れて軽く混ぜ合わせる。歯ブラシにこの液体をつけて、汚れ部分をトントンとたいてから、洗濯機で水洗いする。襟や袖の黄ばみをはじめ、ソースなどの付着など多彩な汚れに有効。



POINT

収納のコツ

詰め込みは厳禁、収納スペースを確保

季節ごとに衣類を分けて、収納場所を割り当てておくと衣替えがスムーズ。クローゼットや収納ケースなどに詰め込みすぎるとシワや虫食いの発生を招くので、ゆとりある収納を心がけて。



- まず通年着る服はもっとも出し入れしやすい場所に収納するなど、季節ごとに衣類を分けておきましょう。
- 防虫剤がすみずみまで行き渡るように、収納スペースに余裕を持たせて衣類をしまいましょう。
- ニット類など型崩れしやすい衣類はハンガーかけは厳禁。

- 収納サイズに合わせ、Tシャツなどは丸めて立てるなどたたみ方を工夫しましょう。
- ジャケットなどをたたむ場合は、折り目にタオルをはさめば、たたみジワが軽減します。
- 防虫剤と除湿剤を併用しましょう。

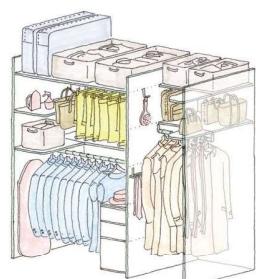
オススメ商品 ヴィータス パネル

押し込んだままの「押入れ」になってしまいませんか？

片付かないのは…それは押入れが使いづらいから！押入れを有効活用するにはヴィータスパネルがおすすめです！「押入れを工夫して、とても便利な収納スペースに！」押し入れを便利に使うためのポイントは、棚を収納するモノに合わせて使いやすい高さ、奥行きに設置することです。



使いながら収納を進化させるヴィータスパネルは、パーテーションを自在に設置したり、後から追加したりして、収納そのものを進化させられるのが魅力です。暮らし方や持ち物が変わっても、一番使いやすい収納のカタチがずっと続きます。



商品のお問合せは…

（株）高建ハウジング
福島市成川字上谷地64-6
024-572-7020
<http://www.kouken-housing.jp>
kenichi@kouken-housing.jp